

事業により期待される主な効果

効果１ 走行時間の短縮

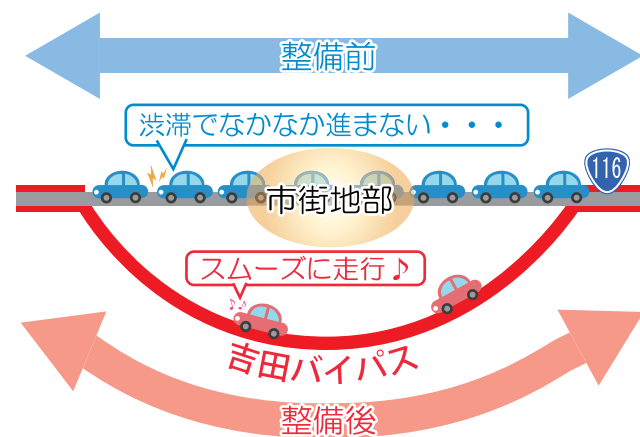
バイパス整備により、当該区間を通過する交通は、市街地における渋滞箇所を回避することができ、走行時間は整備前に比べ約９分の短縮が期待されます。

■ 吉田バイパス区間の所要時間
〔燕市熊森～新潟市西蒲区高橋間〕

整備前
約**19**分

整備後
約**10**分

出典 整備前：平成27年度全国道路・街路交通情勢調査より算出
整備後：令和12年将来交通量推計値を用いて算出



効果２ 通過交通転換による現道環境の改善

バイパスの整備により、当該区間の渋滞緩和が見込まれ、交通事故の減少が期待されます。また、物流を担う大型車交通が転換することにより、交通騒音の低下についても期待されます。

■ 市街地部の沿道施設出入り車両



■ 当該区間を通過する大型車（春日町交差点付近）



効果３ 地域産業の支援

燕市には工業団地が複数立地しており、バイパスを整備することで、物流の速達性向上や通勤時間短縮など、地域産業の発展を支援します。



【バイパス沿線企業の声】

・製品の輸送に国道116号を使用しており、バイパスが整備されれば輸送時間短縮等メリットがあります。

・アクセス性が向上することで、通勤負担の軽減や雇用エリアの拡大に期待したいです。

ヒアリング調査：令和元年6月・7月

計画の意義

国道116号は、柏崎市と新潟市とを結ぶ主要幹線道路であり、国道8号を補完するとともに日本海沿岸諸都市の地域経済社会を支える基盤施設として、大きな役割を果たしています。燕市においては、市内を横断する国道289号と連携して幹線道路網を形成し、地域の社会・経済活動を支える路線となっています。

しかしながら、当該区間（燕市熊森から新潟市西蒲区高橋間）では、交差点の連担や沿道の出入り交通により、日中を通して速度の低下や渋滞が発生しており、渋滞に起因した追突事故が多発しています。また、当該区間は物流を担う大型車の交通量が非常に多く、交通騒音等の生活環境に与える影響も問題となっています。

吉田バイパスの整備により、当該区間の慢性的な渋滞緩和や安全な走行環境を確保するとともに、全国有数である金属加工産業といった地域の産業活動を支援します。

■ 市街地部の渋滞状況



吉田病院脇交差点付近



西太田交差点付近

事業の概要

- ① 路線名：一般国道116号 吉田バイパス
- ② 起終点：起点 燕市熊森
終点 新潟市西蒲区高橋
- ③ 延長：L=11.5km
- ④ 車線数：バイパス部 2車線
現道拡幅部 4車線
- ⑤ 標準幅員：バイパス部 W = 14.25m (2.5 + 3.5 + 2.25 + 3.5 + 2.5)
現道拡幅部 W = 25.25m (2.5 + 2.0 + 7.0 + 2.25 + 7.0 + 2.0 + 2.5)
- ⑥ 構造規格：第3種第1級
- ⑦ 設計速度：V=80km/h
- ⑧ 事業経緯：令和元年12月24日 都市計画決定
令和2年度 事業化

お問い合わせ

令和2年7月作成



国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所

〒950-0912 新潟市中央区南笹口2-1-65
TEL：025-244-2159 FAX：025-246-7763
URL <https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>

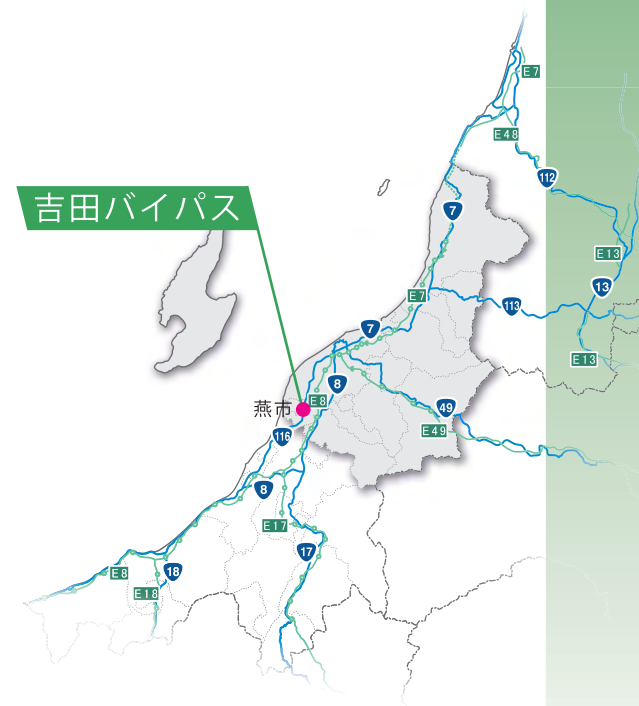
にいく 検索

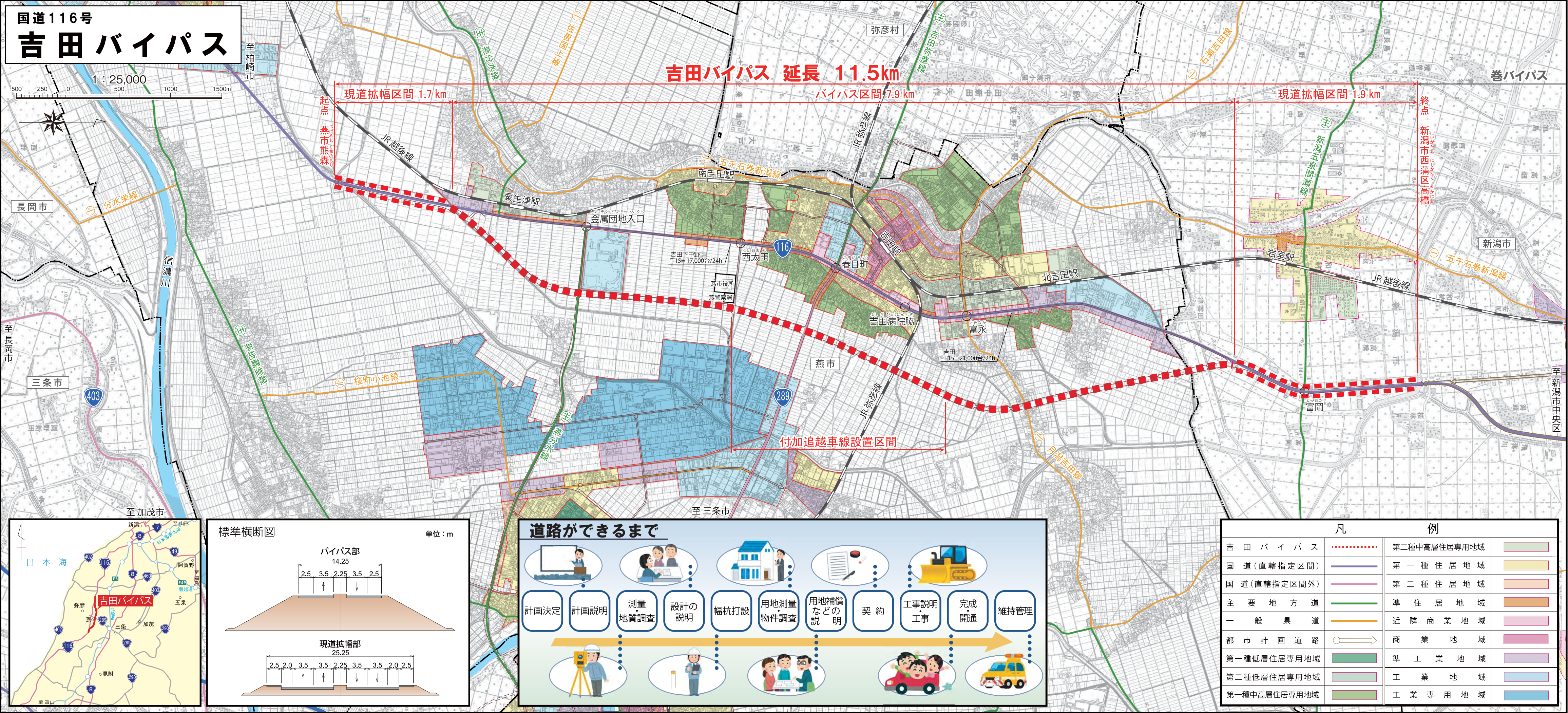


一般国道116号
吉田バイパス
よしだ



国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所





この地図は、新潟市長及び燕市長の承認を得て、同市発行の2万5千分の1の都市計画図を使用し、調整したものである。(承認番号)令和2年度 新都第118号の2、令和2年度 燕都第308号